

# 民主主義で 行こう!



## オムレツ的 民主主義入門

— 2000年6月総選挙篇 —



この著作権は「ひるます」に帰属します。  
無断転載・転用・改変は禁止いたします。

(C)HIRUMAS 2000

この作品に関する情報は下記ホームページを  
ご覧下さい。

<http://www.bekkoame.ne.jp/~hirumas/>

cartoon by **ひるます**

ボクはオムレット  
はるかな未来で  
つくられたバイオ・  
コンピューター

人間とは何か？  
を知るために  
この現代に  
やってきたのデス…



ごちそう  
さまー

ボクが  
イソーローして  
いるアヤコさん  
のご家族です。

みなさん、  
6月25日は  
総選挙です。  
必ず投票に  
行きましょー



選挙かあ。

センキョ  
なんですか  
それ？

行くんじや  
ろーなっ！  
とーぜんっ！

アヤコさんの  
おじーさん、ぜんぜん  
もうからない古本屋を  
やっています。

ボクあ  
行きますよ…

あたり前じゃ  
お前にやきい  
とらん…  
アヤコにきい  
とるんじや…

え…





そりゃー  
ヒマがあつたら  
行くけど…

ヒマが  
あつた  
ら？



せっかく二十歳に  
なつて選挙権を  
手にしながら…  
こんなこと  
じゃから  
日本はどんどん  
ダメになつて  
いくのじゃつ



そんなこと言つたつて  
誰に入れたらいいのかわ  
かんないし、  
第一、誰に入れたつて  
なーんにも変わる  
ないでしょー

ふーん



そんな考え  
じゃから  
何も変わら  
んのじゃ!!



まあまあ  
お父さん、  
そームキに  
ならないで…

これがムキに  
ならず  
いられるかっ



国と地方の借金が  
600兆円にも  
なつとるのに  
あいかわらず  
予算使いホーダイ  
タレ流し!!



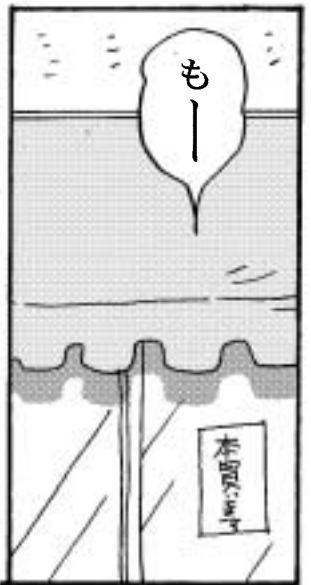
それがワシらの  
ために使われとる  
ならまだしも、  
結局は一部の  
銀行・ゼネコンなど  
コネのある連中  
だけがうるおつて  
いるのじゃ!!



それだけじゃない  
年金・保険など  
ワシらが安心して  
生きていくために  
必要な制度の  
たて直しを  
後まわしにして  
予算をバラまいてりや  
景気がよくなるなど  
という無能な政治家  
ばつかりじゃ!!



それを  
変えるのが  
センキョつ  
てことす  
か…？







いやもちろん  
欲望や利益を  
追求していけない  
ということじゃない  
そもそも

人が自由に考え  
行動ができなくて  
世の中が成り立たない

自由は  
自由なの

「公共性」ってのは、  
個人に対立するものと  
して初めから決まっ  
てるのではなくて、  
それぞれの個人が  
お互いの自由を  
認めあう中で創り出さ  
れる公平さや正しさの  
アイデアのことなんだ

公

そして結局は  
自分を含めて  
アラユル人が  
イキイキと幸せに  
くらせる場所を  
つくり出す――

それがホントの  
公共心でしょ

でもその公共心が  
独りよがりなもの  
にならないように  
するには、みんなが  
そーいう考え方を  
身につけて

アイデアを考えたり、  
それを説明したり、  
公平に検討したり、  
つまり議論することが  
できなくちゃならない

そのためにも  
民主主義にとって  
は、**教育**が  
イチバン大事  
なんだね！

なんかさらに  
ムズカシイような…

学校でモそもはコト  
教えないし

実際には  
そうだけどね…

それに現代のよーに  
フクザツな社会で  
みんながすべての問題  
についてくわしく  
知る、というのも  
ムリってもんだ

キリ  
がないわ

だからとりあえず  
の制度として  
**選挙**って  
ものがあるわけ  
でしょー

あつセンキョ  
ですわね!!  
やつとでた

その人の言動や  
行動を見て、  
きちんと公共的に  
考える能力があるか？、  
よいアイデアをもって  
いるか？、実行する  
意欲があるか？

――それをみきわめて  
とりあえずその人に託して  
みる、ということなんだ

知れあし  
タク

カッ  
ヒカ

とりあえず、か

選挙に一度うかれれば  
もう住民の意見を  
聞く必要はない  
といった政治家  
がいたけど、  
とんでもない  
ことだ!!





経済成長期や  
それなりに豊かな  
時には、政治がダメ  
でもなんとかやって  
これたが、ここにきて  
この長い不況だ

そんな状況なのに  
政府は一部の人の  
たちの利益にしかな  
らないバラまき  
予算をやめよう  
ともしない

その負担は  
まじめに働いて  
きた国民や  
君たちのよーな  
これからの  
若い人たちが  
背負わされて  
いくのだ…

まさにこれまでの  
政治のツケがまわっ  
てくるわけだね

借金

おいちゃん！

問題は借金  
だけじゃー  
ない！

その一方で教育や  
男女の平等、福祉  
老後の問題など  
本当に公共的で  
生活に密着した  
問題はほったらかし  
にされたままだ

公共的な考えも  
なく民主主義も  
身に付いていない  
これまでのシステムに  
ただ乗ってきた  
だけの政治家には  
この流れは  
変えられない！  
国民が政治不信に  
なるのもムリ  
ないが

だからって  
選挙にも行か  
ないんじゃない  
彼らにすべて  
まかせてるって  
ことになるだろう

このまま  
では悪くなっ  
ていくだけ  
なのにね

でも救いは  
この日本にもまだ  
ホントーに公共的に  
考える政治家を  
めざしてる人も  
いるってことだ

ボクらはこの一票を  
使ってそーいう人を  
育てていかなきゃね

ようしっ  
選挙  
いくぞー

あんた  
選挙権  
あるの  
？

うーん

こーなりや  
ワシが立候補  
するしかないか

# 政治って何なんだあ〜!?



猿迦瀬(注)でもなんで政治に関心を持たなくちゃならないんでしょか…。

伊丹堂…持たなきゃならんって、お前さんは関心あるんじゃないやろ。

猿迦瀬…まあそんなんですが、改めてなんで政治なんかに関心あるの〜などと言われるとちよっと困っちゃいますよね。なんて答えたらいいものかな、と。

伊丹堂…そんなことを考えてるよ〜じゃ、キミの「政治的関心」なんてものもたかが知れてるの。

猿迦瀬…すいまそん。

伊丹堂…がはは、まあよろしい。キミが単なるゴシップ好きで政治に興味もつてるわけではない、ということはよく分かっるとる。キミはきちんと選挙行つとるよ〜じゃからの(笑)。  
猿迦瀬…ボクだっていちおう日本の将来のことを考えて行動しているのデス。



## 特別編

伊丹堂…そりゃ結構じゃの。ど〜せなら、人類や地球ぜんたいの将来のためつてくらいは言つてほしいところじゃがの。

猿迦瀬…もちろん究極的には、そ〜ですよ。でもそんなこと言つても夢想家と言われるだけですからね…。つていうか「なんでアンタがそんなこと考えなきゃいけないの?」つて言われることが多いですよ。

伊丹堂…逆にそ〜いう人には「じゃあなんでアンタは関心なくていいの?」と聞きたい(笑)。はつきり言つて政治に関心を持つということは、この社会に生きる者としての前提であつて、選択や好みの問題ではないんじゃないや。

猿迦瀬…うわつ…それはまた伊丹堂さんにしてはめずらしく理想論じみてますね…。

伊丹堂…がはは、まあいちおう「原理的に」ものを言つてみた。こういう話では、原理的な問題をキチンと押さえた上で、現状に関してモノを言う必要があるからの。  
猿迦瀬…つまり、その関心を持つことが前提であつて好みの問題ではないというの、あくまで「原理的に」ということなわけですね。

伊丹堂…そう、民主主義社会じゃかな。つまり、主権在民つてことじゃろ。国民一人ひとりが政治的な権力を持つ、ひるがえつて言えば、ウラハラに政治の在り方に対して責任を引き受けるつてことじや。それが社会に参加する、社会からなんらかの恩恵を受けるつてことと引き替えに負わされる義務だつてこつちやな。

猿迦瀬…でも「主権在民」つてのが、クセものですよね。民はいっぱいいるんだから、自分ひとりだけどころか思つてもしょうがない、みたいなあきらめ感というか無力感があると思ひますが。

伊丹堂…それがヤツらの思うツボなんじゃが…まあいい。ところで「自分ひとりどころか思つても」つて言うが、主権の権力つてのは、自分の好き勝手を実現できるつてことなのかね?

猿迦瀬…まさかそんなことは…。主権の権力なんていうから、へんに聞こえるんじゃないですか? 主権の「権」つて国民の「権利」つて意味じゃないんですか? 「選挙権」とか。  
伊丹堂…馬鹿者! とんでもない勘違いじゃな。主権在民とは、国家

の権力の根元は国民にある、つてこと。それ以外の意味はない。

猿迦瀬…ひえ…そうでしたか。でもその場合の「権力」つていうのは、当然好き勝手することじゃないワケですよ…。

伊丹堂…権力という概念に対する誤解もはびこりまくつとるからな。

猿迦瀬…はあ…そうすると、権力つてのは、なんなんでしょう。

伊丹堂…簡単に言えば「社会そのものに対して、(それをイイ方向に持つていくために)介入する力」つてことじゃな。ワシらは通常、商売人とかサラリーマンとか主婦とか子どもとして、「社会の中で」その目先のことにに関してのみ配慮しつとる行動しておるわけじゃやな? みんながそれぞれ目先のコトをやつていながら、全体としての社会はそれなりにウマく作動している。それは社会が一種の「システム」だからなんじゃが、そういう「自然の」流れにまかせてだけいたら、必ず破綻というものが来る。それでは元も子もないつてんで、そういうそれぞれの目先のコトから離れて、ある意味で超越した位置・視点から「社会そのもの」をどうこう動かしていこうという発想が生じる。これが一般的に言つて「政治」なんじゃな。

(注) 猿迦瀬(ばかせ)くんは、オムレットに登場する哲学科の大学生です。

